

令和6年度



# 学校評価だより

～中間自己評価～

珠洲市立緑丘中学校

令和6年度中間期の学校評価として、生徒・保護者・教職員アンケートをもとに自己評価を行いました。1学期にとりましたアンケート結果や自己評価の結果（裏面）を含めて、今後の取組についてお知らせいたします。今後の取組を進めるにあたっては、ご家庭のご協力をお願いしなければならないものもございます。何卒、本校の教育活動をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

## 校訓 正義・勉学・友情

本年度重点項目

## 本校の教育目標

## 自ら課題を持ち 共に未来を創造し 切り拓いていく人間の育成

目指す生徒像

◇自ら学び、自ら課題を解決しようとする生徒(知育)

◇ルールやモラルを大切に誰とでも助け合える生徒(徳育)

◇心と体の健康を大切に自らを成長させようとする生徒(体育)



①主体的に学ぶ生徒の育成、身に付けた学力を発揮する生徒の育成

②自己管理能力、自分で自分をコントロールするための凡事徹底

③行事や集会等を活用した生徒会活動の充実

④家庭・地域・関係機関等の連携による生徒の健全育成の推進

### ①【主体的に学ぶ生徒の育成、身に付けた学力を発揮する生徒の育成】

『学ぶ喜びや達成感が持てる「わかる授業」』、『生徒と共につくる課題づくり』、『能動的な学習の実践』、『計画的な校内研修』、『家庭学習の習慣化』、『一人一台端末の活用』を重点に取り組んでいます。

○「わかる授業」の実践を通して、全体的に肯定的な意見が増加しており、生徒が前向きに学習に臨むことができるようになってきました。

○生徒会と連携した学習環境に関するルールを策定できたことで、学習活動のベースとなる学習規律を確立できてきました。

○校内研修にて、それぞれの教員のICT機器の活用事例を共有し学習する場を作ったことで、教員のスキルアップにもつなげることができました。

△家庭学習は、引き続き課題となっています。昨年度から数値の上昇が見られるものの、宿題の提出率はまだまだ低いです。

#### 《改善策》

◇宿題等のチェック体制の改善を図り、生徒が着実に家庭学習においても力が定着していけるよう取り組んでいきます。

### ②【自己管理能力、自分で自分をコントロールするための凡事徹底】

『時間を守る』、『掃除』、『あいさつの』の徹底を重点に取り組んでいます。

○学習計画の作成や学習時間の見える化により、少しずつ学習に向かう姿勢が定着してきています。1分前着席も浸透してきています。

○数値から黙働清掃にきちんと取り組むことができていることがわかります。

△あいさつの項目では、生徒の実感と教員の求める姿との間にズレがあることがわかりました。求める姿まではあと一歩です。

△ゲームやネット、SNSの決まり（9時以降はしない）についての項目は、46.1%とさらに厳しい結果となっています。

#### 《改善策》

◇年度当初の確認（学習規律・礼儀作法など）を職員間で再度、共通理解をしながら、全員で徹底して実践していく。

◇ネット依存やSNSの使い方のルールや怖さについて、生徒集会や学年集会を通して考える機会を設定する。

### ③【行事や集会等を活用した生徒会活動の充実】

『話し合い活動の充実（討議と決定）』、『振り返り活動の充実（自己評価）』の計画的な設定による自主性や自治能力の育成を重点に取り組んでいます。

○生徒集会（毎月）、壮行式の企画・運営に加えて、各種集会を生徒会執行部が中心となり、主体的に行ってきています。生徒アンケートでは、委員会活動の話し合いに積極的に参加することや行事がよりよい活動になるように積極的に取り組んでいるか聞く項目についても高い評価となっています。

△生徒会活動の開始が遅れた点、突発的な行事などにより準備面が不透明になってしまった点が課題としてあがってきました。

#### 《改善策》

◇2学期は、より早く具体的な時間帯や生徒の動きなどの予定の提示して、情報共有できるように生徒会執行部担当で役割分担していく。特に2学期には体育祭・文化祭などの大きな行事があるため、生徒が主体的に活躍できるように雰囲気をしっかり作っていきたい。

### ④【家庭・地域・関係機関との連携による生徒の健全育成の推進】

『校区小学校との連携強化と小中連絡協議会の充実』、『地域づくりを題材とした「SuZuSoZo」の充実』を重点に取り組んでいます。

○小中連携で重点目標を設定し、小中の共通実践に努めている。今年度は「子どもが主役になれる授業づくり」を目標に生徒が活躍できるような場面について方向性を話し合うことができた。

○震災後の学校再開に向けて教職員が学年や教科間で連携をとり合い、明確なイメージを持ち指導に当たることができている。

△総合的な学習の時間では、震災の影響もあり計画通り進まなかった部分があった。

△昨年度と比較して、アンケート結果はほぼ同じ数値だったが、HPの更新は遅れがちであった。

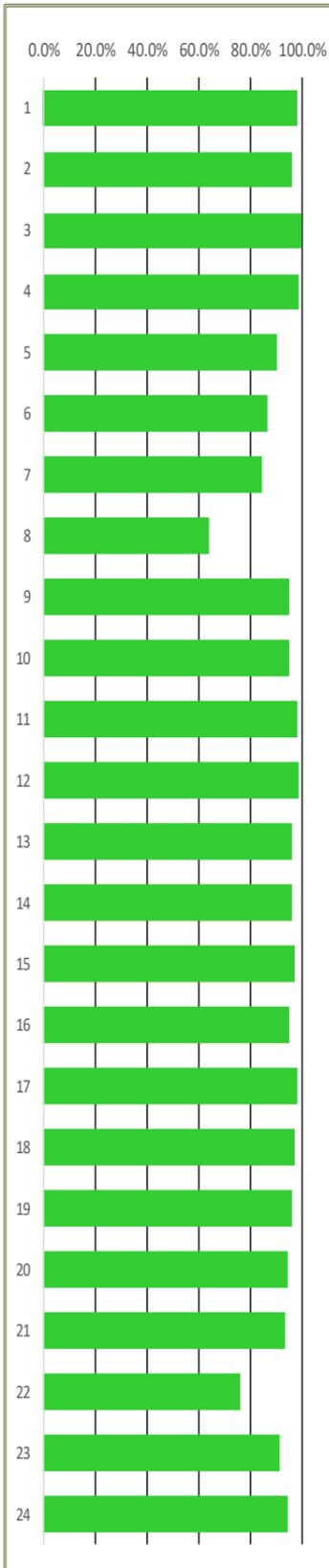
#### 《改善策》

◇「SuZuSoZo」に「SDGs」の観点を取り入れながら、地域と連携した総合的な学習の時間を進めていく。

◇2学期以降は、行事や各種活動に応じてタイムリーにHPを更新し、家庭や地域に学校の情報を伝えていきたい。

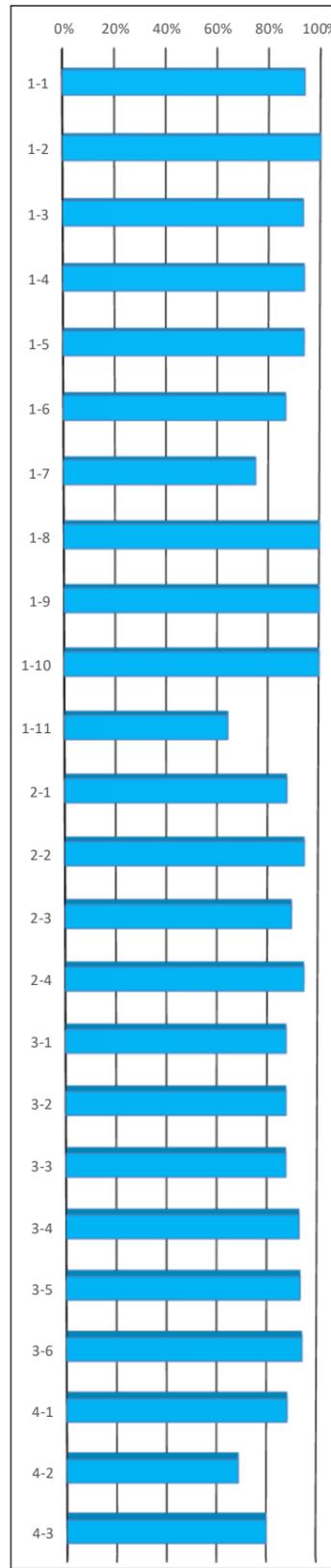
## 生徒アンケート結果

- 1 授業の内容はわかりますか。  
①
- 2 授業では、自分の考えや意見を持つことができますか。
- 3 授業では、先生や友だちの話を最後までしっかり聞くことができましたか。
- 4 授業では、自分の考えや意見を話したり書いたりすることができますか。
- 5 毎時間の授業を振り返ったり、単元全体の目標や見通しを持ってきていますか。
- 6 月間課題の一覧表を見て、自分で計画を立てて家での学習に取り組むことができましたか。  
①
- 7 家で、宿題をしていますか。  
①
- 8 **宿題以外の学習に取り組んでいますか。**  
①
- 9 学校は楽しいですか。
- 10 授業開始1分前には、座席に座ることができますか。  
②
- 11 相手意識を持って、授業のはじめとおわりあいさつや返事をしていますか。  
②
- 12 移動教室のとき、自分の机の整理をしたり、イスを入れたりしていますか。
- 13 黙読清掃活動に、15分間積極的に取り組んでいますか。  
②
- 14 しゃべらず、落ち着いて朝学習や朝読書をしていますか。
- 15 積極的に話し合いに参加したり、しっかり聞く姿勢をもって委員会活動(生徒会活動)に参加したりしていますか。
- 16 行事などがよりよい活動になるように、積極的に取り組んでいますか。  
③
- 17 総合的な学習の時間で、地域の自然や人から学べたことがあったと思いますか。  
④
- 18 こまっている友だちがいたら、声をかけたり助けたりするなど「思いやりの心」を持って行動していますか。
- 19 先生は、がんばったことに対してほめたり、認めたりしてくれていると思いますか。
- 20 給食では、好き嫌いをしないで残さず食べていますか。
- 21 決まった時刻に起床できていますか。
- 22 決めた時刻に家庭学習を始めていますか。  
②
- 23 決まった時刻に就寝できていますか。
- 24 登下校のときや休みの日など、家庭、地域の人たちにあいさつをしていますか。



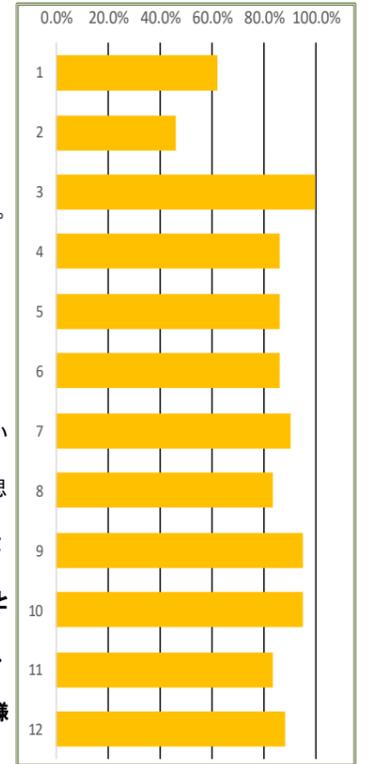
## 教職員アンケート結果

- 1-1 緑丘授業スタイルを利用し、「わかる授業」の実践を意識して取り組んでいる。  
①
- 1-2 生徒の興味がわくような「課題づくり」を行っている。  
①
- 1-3 ペアやグループによる対話活動を効果的に授業に取り入れている。  
①
- 1-4 「分かる授業」のために、校内研修を授業改善に役立てている。  
①
- 1-5 **自主的な学習や、学習の習慣化のために、宿題の提出計画を示している。**  
①
- 1-6 **家庭学習習慣の確立を目指し、家庭学習強化週間・ノーマメディアデー等の取組を、家庭と連携している。**  
①
- 1-7 学びのツールとして、一人一台端末を活用している。  
①
- 1-8 「見直し一振り返り」を意識した授業実践に取り組んでいる。
- 1-9 生徒が、教科の見方・考え方を働かせるための発問の工夫をしている。
- 1-10 授業規律は確立している。
- 1-11 読書の啓発活動はなされている。
- 2-1 「授業開始3分前」を意識して教室に入り、生徒に1分前着席を指導している。  
②
- 2-2 15分間の黙読清掃にしっかり取り組むよう指導している。  
②
- 2-3 相手に伝わるあいさつや礼儀正しい受け答えができるように指導している。  
②
- 2-4 生徒の望ましい人間関係づくりに取り組んでいる。
- 3-1 生徒主導による行事や集会等の開催を企画・運営している。  
③
- 3-2 企画・準備の段階で、打合せを念入りに行い、生徒が主体的に取り組めるよう支援している。  
③
- 3-3 行事や集会等の振り返りを行い、次回の活動に生かすように指導している。  
③
- 3-4 体験活動の充実やふるさと学習の推進に取り組んでいる。  
③
- 3-5 総合的な学習の時間の年間計画に基づき、「SuZuSoZo」(ふるさと教育)の推進に取り組んでいる。  
③
- 3-6 **勤務時間を意識し、自身の指導力の向上や心身の健康に努めている。**  
③④
- 4-1 **学校便りの発行やホームページの更新を行い、教育活動の様子を家庭・地域等に知らせている。**  
④
- 4-2 小中連携の取り組みで得た情報をもとに、小中間の段差を少なくし、スムーズな移行に役立っている。  
④
- 4-3 「総合的な学習の時間」の高校との協働に向け、年間計画に基づき、地域資源を生かした実践に取り組んでいる。  
④



## 保護者アンケート結果

- 1 **お父さんは日々の学習に取り組んでいますか**  
①
- 2 **お父さんは、ゲームやネット、SNSの決まり(9時以降はしない)を守っていますか。**  
②
- 3 ご家庭には、ゲームやネット、SNSに関するルールがありますか。
- 4 **お父さんは、あいさつをしていると思いますか**  
②
- 5 お父さんは、学校に行くのを楽しみにしていますか
- 6 本校の教職員は、子どもたちの気持ちや内面をよく理解しようとしていると思いますか
- 7 本校の教職員は、一人ひとりの個性や能力に応じた指導をしていると思いますか
- 8 本校は、いじめ・不登校の未然防止に向けて、取り組んでいると思いますか
- 9 **部活動は、休養日を確保し、計画的に行われていると思いますか**  
③
- 10 **本校は保護者や地域の声を受け止め、丁寧に対応していると思いますか**  
④
- 11 **勉強や部活動、友達のことなど、お父さんとよく学校の話をしていきますか**  
④
- 12 **学校だよりや学年通信、ホームページなどで学校の活動の様子などをお知らせしていますがご覧になっていますか**  
④



### 学校関係者評価委員からいただいた感想や助言

- 小学校に比べ、学習内容が高度で量も多くなるため、限られた時間の中で効果的に話し合い活動を入れていく必要があるのだと思いました。
- 「授業が分かっていても学力に結びつかない」小学校でも同様の課題があります。でも「課題づくり」から授業改善を図っていくことで解決の糸口が見えそうです。ICT 機器の活用についてはもっと使ってもいいのかなと感じます。生徒が使いこなしながら学習できるといいなと思います。
- 震災後の心のケアとして SC だけでなく先生方とも定期的な面談の場があるといいと思いました。先生方の多忙化につながらない程度に相談しやすい環境づくりをお願いしたいです。
- 自分で自分をコントロールする力をつけることはとても難しいことですが、時間など当たり前のことを意識していく取組を今後も続けてほしいです。
- 生徒会主導の行事だけでなく、すべての生徒が参加している自己表現出来るという場をこれからも増やしてほしいです。
- 小中連絡協議会は小学校としては中学校で生徒がどのように過ごしているか、どんな悩みを抱えているかを知ることができる貴重な機会です。小中連携が今後もできるといいと感じています。
- 十年後の珠洲を担っていく若者の意見がまちづくりに反映されるべきである。ぜひ中学生に将来の珠洲について考える機会を設け、地域や保護者に提示してほしいと思う。そうすれば、地域も(将来に向けて)今から協力していけると思う。

・項目番号下の○で囲んだ数字は、本年度の重点項目の番号。項目のゴシック文字は、重点項目の指標として活用したアンケート。

・朱書きの項目は、指導・改善を要する内容と捉え、速やかに改善策を考え対応していきます。